



群馬県
マスコット
「ぐんまちゃん」



下仁田町
PRキャラクター
「にゃくっち」

～世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」登録4周年記念～

シルク博 in 下仁田

開催日 平成30年8月25日(土)・26日(日)

会場 下仁田町文化ホール(下仁田町大字下仁田142)

下仁田町保健センター(下仁田町大字下仁田111-2)



「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録4周年を記念し、多くの皆様楽しくその価値を理解していただくイベントを構成資産の一つである「荒船風穴」のある下仁田町で開催します。かつての蚕種貯蔵施設として生糸の大量生産に貢献した風穴の価値を再認識して次世代に受け継ぐとともに、風穴を有す関係地域と交流を深め、風穴を生かした地域振興について考え、シンポジウムや「荒船風穴」体感・解説ツアーなど各種イベントを行います。

このチラシを持って遊びに行こう!

スタンプラリー帳になってるよ!

参加無料



主催 ● 群馬県、下仁田町、下仁田町教育委員会、群馬歴史文化遺産発掘・活用・発信実行委員会、シルクカントリー群馬プロジェクト実行委員会、シルクカントリーぐんま連絡協議会、富岡製糸場世界遺産伝道師協会、フィールドミュージアム「21世紀のシルクカントリー群馬」推進委員会、上毛新聞社
後援 ● 群馬県教育委員会、群馬県蚕糸振興協会、群馬県観光物産国際協会、伊勢崎市、藤岡市、富岡市、日本放送協会前橋放送局、群馬テレビ、エフエム群馬、下仁田町観光協会、下仁田町商工会、上信電鉄株式会社



平成30年度文化庁文化芸術振興費補助金(文化遺産総合活用推進事業)



26日(日)

時間 ● 9:00 ~ 13:30 (※8:30受付開始)
定員 ● 75人 (要事前申込み)
集合 ● こんにやく手作り体験道場



荒船風穴行きの無料バスを運行します。
富岡製糸場世界遺産伝道師協会が添乗解説し、現地では荒船風穴友の会や下仁田高校の生徒のガイドのもと歩いて見学します。

※駐車場から荒船風穴までは往路約15分、復路約20分の急峻な山道です。ご理解の上、ご参加ください。

世界遺産を体感しよう!!



自然の冷気を利用した
日本最大規模の蚕種貯蔵施設

日本の養蚕は古代から年1回春に行うのが一般的でした。19世紀後半になると、夏でも低温の風が出る風穴と呼ばれる場所に蚕の卵(蚕種)を貯蔵して、ふ化の時期を調節し、年複数回の養蚕を行う試みが始まりました。高山社で学んでいた庭屋千壽が西牧村屋敷地区の冷風の吹き出す場所に着目し、その父静太郎は1905(明治38)年から1914(大正3)年にかけて、気象学や養蚕、土木の専門家の指導を得ながらこの蚕種貯蔵風穴を建設しました。荒船風穴は国内最大規模の貯蔵規模を誇り、国内40道府県をはじめ朝鮮半島からの蚕種も貯蔵し、養蚕の多回数化を支え繭の増産に貢献しました。

また、富岡製糸場が繭の改良運動を始めた際には、試験飼育用の蚕種を預かるなどの協力を行いました。



庭屋静太郎



夏でも冷風が吹き出す石積み

荒船風穴の周辺は、岩の隙間から夏でも2℃前後の冷風が吹き出しています。この冷風を利用するために、山の斜面に石積みを築き、そこに土蔵造りの建屋を設け蚕種貯蔵風穴としました。山側の石積みは冷風が通るように隙間があり、谷側の石積みの外側には冷風漏れを防ぐために目地止めがされています。風穴の内部は地下2階、地上1階の3層構造で、蚕種を搬出する時期に合わせて貯蔵場所を使い分けていました。現在も風穴の石積みが残されており、最初に建設された一番奥(谷の上流部)の風穴を1号風穴、中央の一番大きなものを2号風穴、最後に建設された手前のものを3号風穴と呼んでいます。また、3号風穴の脇には平地を造成し、番舎と呼ばれる管理棟が建てられていました。



荒船風穴模型(下仁田町歴史館)

山田彩乃さんも参加!

「荒船風穴」体感・解説ツアーと下仁田レトロ巡りに参加
やまだ あやの 桐生市出身。2015ミス・アース・ジャパン日本代表。現在、新潟県を拠点に地域活性化モデルとして活動する。群馬テレビ「ぐんま一番」出演中。リリマリプロダクション代表、NPO法人Lily&Marry/S 理事長。

25日(土)

26日(日)

「昭和レトログルメ通り」とも呼ばれる懐かしい雰囲気が残る下仁田町の街並みをスタンプラリー形式で散策します。名物「下仁田かつ丼」なども。

※保健センターで散策マップを配布します。スタンプラリーは裏面をご使用ください。



シルクジオツアー

●26日(日) 10:00 ~ 11:30
シルク関連施設や地質学的な見どころ「ジオサイト」を徒歩で巡ります(定員50人、要事前申込み、こんにやく手作り体験道場に集合)。

●「荒船風穴」体感・解説ツアー、シルクジオツアーのお申し込み・お問い合わせは、上毛新聞社事業局地域貢献部
☎027-251-4341 (土・日・祝日を除く9:00 ~ 17:00)
《定員になり次第締め切り》

お楽しみイベント・展示

文化ホールロビー・屋外スペース

- 下仁田っ子が創る“夢風穴”展示
- 人気キャラクターとのふれあいや記念撮影(25日のみ)



「にやくっち」

文化ホール屋外スペース

- こんにやくゼリーのすくい取り
- ご当地お土産展(25日のみ)
- 休憩飲食テント



保健センター1階

- 繭クラフトと座繰り体験コーナー
- 世界遺産関連パネル展示解説
- ハーバリウム体験コーナー(25日のみ・参加費300円)
- スマホ周遊アプリ「きめぬぐり」紹介
- 世界遺産の構成4市町PRブース
- 明治時代コーナー



お富ちゃんとお富製糸場のふわふわがやって来る! NEW

保健センター3階

- 風穴ポスターセッション
- 世界遺産関連書籍販売コーナー(25日のみ)
- ジオパーク下仁田のパネル展示解説
- 荒船風穴の映像作品放映

こんにやく手作り体験道場

- こんにやく作り体験(26日のみ)
定員50人。参加費800円。13:30 ~ 15:00
お申し込みは、下仁田町観光協会 ☎0274-67-7500へ



シルク博 in 下仁田 スケジュール

人気キャラも登場!



「にゃくっち」



「女ぐんまちゃん」



「ピュルルン」

25日(土) 10:00~16:30

時間	文化ホール			保健センター		屋外スペース／お富ちゃんとう岡製糸場のふわふわ
	ロビー	ホール	屋外スペース	1階	3階	
10:00	●「夢風穴」展示公開			●世界遺産関連パネル展示解説 ●スマホ周遊アプリ「きぬめぐり」紹介 ●明治時代コーナー		
10:30				●世界遺産構成4市町PRブース ●繭クラフト・座繰り体験・ハーバリウム体験コーナー		
11:00				●ジオパーク下仁田のパネル展示解説 ●世界遺産関連書籍販売コーナー		
11:30			●休憩飲食テント(桑茶などの振る舞い)			
12:00		●人気キャラクターとのふれあいや記念撮影				
12:30	●下仁田高校の生徒が荒船風穴のテーマソングを合唱発表					
13:00		●開会式 ・オープニング ・主催者挨拶・来賓紹介				
13:30		●シンポジウム・基調講演(60分)				
14:00		●下仁田高校の生徒による荒船風穴についての研究成果発表 ●絹の歌「おかいごさん」披露				
14:30						
15:00						
15:30		●シンポジウム・パネルディスカッション(90分)				
16:00						
16:30						

26日(日) 9:00~16:00

- 「荒船風穴」体感・解説ツアー(9:00~13:30)※8:30受付開始
- シルクジオツアー(10:00~11:30)
- こんにゃく作り体験(こんにゃく手作り体験道場・13:30~15:00)

保健センター 1階 (10:00~16:00)	●世界遺産関連パネル展示解説 ●繭クラフト・座繰り体験コーナー ●スマホ周遊アプリ「きぬめぐり」紹介 ●明治時代コーナー
保健センター 3階 (10:00~16:00)	●風穴ポスターセッション ●荒船風穴の映像作品放映 ●ジオパーク下仁田のパネル展示解説
屋外スペース (10:00~16:00)	●お富ちゃんとう岡製糸場のふわふわ

シルクカントリーシンポジウム

25日(土)

時間 ● 13:00 ~ 16:30
定員 ● 350人(当日先着順、自由席)
会場 ● 文化ホール



基調講演

○講師
下仁田町歴史館館長 秋池 武さん

○テーマ
「世界遺産 荒船風穴の実態と魅力」



質問コーナー
「教えて! 秋池館長!」もあるよ

あきいけ たけし 1944年5月、下仁田町生まれ。中央大学大学院修了。群馬県教育委員会文化財保護課、群馬県埋蔵文化財調査事業団を経て、群馬県立歴史博物館副館長、群馬県立文書館館長を歴任。主な著書に「中世の石材流通」、「国指定史跡荒船風穴蚕種貯蔵所と周辺地形・冷風の記録」など。群馬県地域文化振興会副会長。

アトラクション

- 下仁田高校の生徒による荒船風穴についての研究成果発表
- 絹の歌「おかいごさん」披露

パネルディスカッション

○テーマ: 「今に生かす自然の宝」

蚕種の貯蔵などに活用された風穴について、地域振興の観点から今後の利活用について話し合います。各地の風穴の特色や利用方法、保全方法を紹介し、風穴を生かした地域振興策を未来に向けて提言します。

パネリスト

荒船風穴友の会 大河原 順次郎さん
NPO地域づくり工房代表理事 傘木 宏夫さん
八雲風穴活性化グループ「風太郎」会長 勝部 秀雄さん
上田地球を楽しむ会事務局長 塚原 吉政さん
氷風穴の里保存会会長 前田 富孝さん

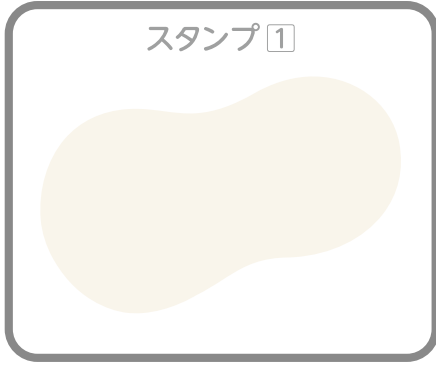
コーディネーター

上毛新聞社取締役編集主幹 関口 雅弘

シルク博スタンプラリー

荒船風穴、下仁田町歴史館、下仁田町保健センター、下仁田駅、
「道の駅しもにた」のうち、2カ所を巡ると記念品をプレゼント。

※記念品交換は8/25・8/26の両日、下仁田町保健センターで午後3時まで。
スタンプラリーはお1人様1回。記念品の数には限りがあります。



このチラシと
アプリを使って
巡ろう！



群馬県公式無料アプリ

絹の国ぐんまナビ
きぬめぐり
KINU-MEGURI

アプリ「きぬめぐり」をダウンロードして、スタンプを
2つ集めた方にも先着で記念品をプレゼントします。
※スタンプはスポットの近くで取得できます。



事前に
インストール
してきてね!



「道の駅しもにた」に、シルク博コーナーを特設
下仁田町保健センターへの無料シャトルバスも両日とも随時運行します!



※「シルク博in下仁田」
に車でお越しの方は、
下仁田小学校校庭か、
こんにやく手作り体験
道場広場をご利用くだ
さい。

- 上信越自動車道下仁田 I.Cから下仁田町文化ホールまでは車で約10分。
- 上信電鉄下仁田駅から下仁田町文化ホールまでは徒歩で約5分。



お問い合わせ

上毛新聞社事業局地域貢献部 〒371-8666 群馬県前橋市古市町1-50-21
☎027-251-4341 (土・日・祝日を除く9:00 ~ 17:00) FAX027-254-9906

E-mail : jp-kouken@raijin.com